

ワンちゃんの避妊手術の流れ

当院では、清潔で正確な手術を行っております。



でも、避妊手術って具体的にどうやるの？
全身麻酔って聞くと、少し不安です・・・

★手術に備えて

麻酔の安全性を高めるため、手術は胃が空っぽの状態で行います。

ご飯は前日の17時くらいまでに食べ終わらせて下さい。水は夜まで飲んでも大丈夫ですが、真夜中から控えてください。手術当日は朝から絶食・絶水です。

麻酔中に吐いたら大変！お腹がすいても我慢、我慢！



★手術序盤の流れ

まずは注射で鎮静状態にします。そして気管にチューブを挿入し、ガス麻酔で維持します。ワンちゃんが覚醒するまで、心拍数、血圧、血中酸素濃度、呼吸などをモニターでチェックし、記録します。(右写真)



麻酔が安定したら、毛刈りをします。毛による汚染を防止するため、切皮箇所を中心に広めに刈ります。その後、入念に消毒し、術野以外の部分はドレープと呼ばれる布で覆ってしまいます。こうすることで毛が舞い上がったり、術者が消毒していない場所に触れて汚染されることを防ぎます。



切開部位(毛刈り済み)



消毒の様子



ドレープで覆い、準備完了

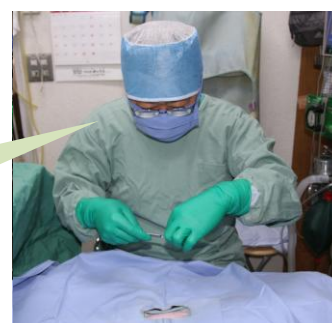
一方、術者は手や腕を洗ったあと、滅菌手袋をつけて手術を行います。

ここまで順調に作業を進めても30分ほど要します。

避妊手術の場合、麻酔時間の半分は準備のために費やします。

(院長コメント)

頻繁に行う手術ではありますが、安全かつ確実に
行っています。



★避妊手術

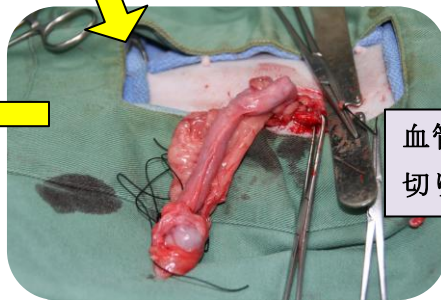


通常3～5cm
皮膚を切開します。

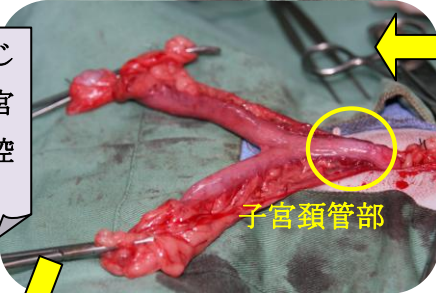


卵巣を取りこぼしません！

専用の道具を使って子宮をたぐり、
卵巣を引き出します。
この付近には太い血管が通っている
ので注意が必要です。



血管をしぼってから
切り離します。

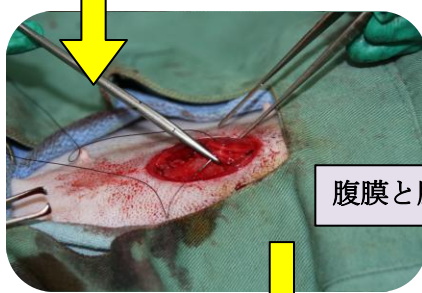


反対側の卵巣も同じ
ように行くと、子宮
と卵巣が完全に腹腔
外に出ます。

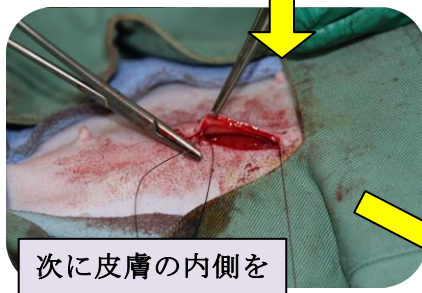


最後に、子宮頸管部を結札し
て切り離すと摘出完了です。
出血はごく少量です。

ここからは傷口を閉じていく行程です。
何重にも縫っていきます。



腹膜と腹部の筋肉を縫います。



次に皮膚の内側を
縫います。

見えないところも
手を抜きません



さらに皮膚の外側を縫います。

縫合糸と費用の関係

縫合の際、当院では2～3ヶ月で溶けてなくなる吸収糸を使用しています。非吸収糸は吸収糸より安価ですが、生涯体内に残り、結節(しこり)の原因にもなります。

また、ダックスフンドでは縫合糸による肉芽腫性炎症が散発するため、特別な糸(ワイヤー)を使用します。

手術費用も重要ですが、手術の質は維持したいものです。

当院で使用している吸収糸→



最後に傷口に消毒薬を塗り、テープで塞いで手術終了です。もしワンちゃんがテープを舐めはがし、外側の糸を外してしまっても、傷口が開くことはありません。もっと簡単な縫合で済ませる動物病院もありますが、相手は動物ですので当院では手間を惜しみません。

★術後管理

麻酔を止めるとすぐに目を覚めますが、意識が完全に戻るまでモニターと呼吸の管理を続けます。状態が落ち着いたら入院室に移し、翌日退院するまで観察します。



無事に済んでよかったね♪
お腹すいたからご飯食べていい？

退院後の食事は普段の半量から始めてください。休んでいた胃に負担をかけないように、1日かけて普段の食事内容に慣らしていただきたいと思います。

また、抗生物質の投与も忘れずに行ってください。術中の感染はまずありませんが、ワンちゃんたちは「傷口を清潔にしよう！」とは考えてくれませんので、人間が術後感染を予防してあげなければなりません。

抜糸までの期間、激しい運動は避けましょう。

★抜糸

術後10日～2週間で抜糸をします。ワンちゃんが自分で糸を全て外していても、傷跡の状態を診ますので再度ご来院いただきます。



卵巣が再生した例
他院で卵巣切除術を行ったが、しばらくして発情行動がみられた。(猫の例)

また発情？避妊したはずなのに…
卵巣には再生能力があります。また避妊手術の際、卵巣の切除が不完全だとホルモンが分泌され、発情や排卵が起こる可能性があります。そして『卵巣切除術』を行っていた場合によりおこりやすくなります。

避妊手術の術式
避妊手術には大きく分けて2通りの術式があります。1つは、子宮と卵巣を同時に取り出す『卵巣子宮摘出術』です。当院では原則として、こちらを採用しております。
もう1つは、卵巣のみを取り出す方法で、『卵巣切除術』といいます。卵子を作る卵巣がないため、妊娠することはありません。しかし、子宮は残るので、子宮系の病気になる余地は十分にあります。